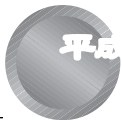


平成19年度各賞受賞候補者の推薦について

下記により平成19年度佐々木賞，田中亀久人賞，溶接学会業績賞の各受賞候補者を募集いたしますので，適格者がございましたら，所定の推薦書（事務局宛ご請求ください）によりご推薦くださるようお願いいたします。

| 項 目 | 溶接学会論文賞・溶接学会論文奨励賞 | 佐々木賞 | 田中亀久人賞 | 溶接学会業績賞 |
|---------|---|--|--|---|
| 授賞対象 | 平成19年1月から12月までの期間中に溶接学会論文集に掲載されたすべての論文が審査対象となりますので，推薦は不要。 | 多年にわたり溶接技術の開発または応用・普及に関与し，その業績顕著なもの及び溶接技術について後進の教育指導，育成の業績顕著なもの。 | ガス炎を利用した溶接・切断，工作等及び溶接技術全般に関し研究開発並びに実用化についてその業績顕著なもの。 | 溶接の学術に関する各部門において優秀な業績を挙げたもの。 |
| 候補者資格 | 本会会員 | 本会会員 | 本会会員 | 本会会員に限らない |
| 推薦者資格 | | 本会会員 | | |
| 推薦手続 | | <p>次の事項を記載した文書（所定の書式）6部（1部正，他はコピーでよい）を学会長宛に提出する。</p> <p>イ．候補者の氏名，職業又は勤務先及び勤務先における役職名口，候補者の略歴</p> <p>ハ．賞を受けんとする業績の詳細（裏付けとなる資料を添付）</p> <p>ニ．推薦者の氏名及び連絡先</p> <p>溶接学会業績賞については，賞を受けんとする該当分野とそこの学術に関する業績の詳細及び該当分野に関する論文リストを添付する。</p> | | |
| 推薦書提出期限 | | 平成19年12月31日 | | |
| 授賞年月日 | 平成20年4月9日（第76回通常総会） | | | |
| その他 | | <p>多年にわたる業績をお考えくださいませんが，溶接に通算15年以上関与したことを原則とします。</p> <p>またその業績には公的な活動が含まれていることが望ましい。</p> <p>業績については詳細に述べ，十分な裏付け資料を添付するようにしてください。</p> | <p>佐々木賞が，多年にわたる業績（功労）を対象とするのに対し，本賞はある時期に示された優れた業績を対象とします。</p> <p>特許資料，公刊誌への発表・紹介など，業績を裏付けるための十分な資料を添付してください。</p> | <p>第1部門 溶接・接合，熱加工プロセス及び機器</p> <p>第2部門 制御，システムの工学・技術及び組立実装技術</p> <p>第3部門 材料及び溶接・接合性</p> <p>第4部門 材料・製品の強度・破壊と設計</p> <p>第5部門 施工・管理及び品質保証・品質管理</p> <p>第6部門 新領域・境界技術</p> |



本会では事務の省力化のため、金融機関預金口座振替システムを利用した「会費自動振替制度」を実施しております。現在この制度を利用されている会費は個人会員（学生員，正員）の31%です。より多くの会員のご利用をお願いいたします。会員会費の納入方法を口座引落としされている方の平成20年度会費の口座引落日及び会費は次のとおりです。ご準備くださいますようお願いいたします。

口座引落日：2007年12月25日（火）

| | |
|-------------|------------|
| 平成20年度正員会費 | 10,000円 |
| 平成20年度学生員会費 | 5,000円 |
| 平成20年度賛助員会費 | 40,000円×口数 |

今回、未納会費のある方は、平成20年度会費とあわせて引き落としさせていただきます。

引き落としされますと通帳に「MFS（ヨウセツカイヒ）」（個人会員の会費の略）と記入されます（お取引金融機関により多少異なる場合もあります）。

領収書は経費節減のため発行いたしません。発行を希望される方は、引落とし事務終了後領収書を送付いたしますので、事務局までお申し出ください。

口座引落としについての問い合わせ先：会員担当

引落口座の変更等は10月末日までにご連絡下さい。

平成20年度春季全国大会シンポジウム基調講演の募集について

本会では、毎年、春季講演大会において、溶接・接合工学に関する特定の課題について、シンポジウムを開催しています。来る平成20年度春季全国大会においては、下記の主題の下、シンポジウムを開催いたします。

シンポジウムをより実りのあるものとするため、基調講演を広く募集いたします。

会員各位におかれましては、奮ってご応募下さいますようお願い申し上げます。

1. 主題：構造物の軽量化に寄与する非鉄金属材料の溶接・接合最前線

2. 座長：中田一博（大阪大学）
上山智之（株ダイヘン）

趣 旨：地球環境問題の対応から自動車・オートバイ、船舶、鉄道車両をはじめとする輸送機器分野において構造物の軽量化が推進され、アルミニウム、チタン及びマグネシウムに代表される軽量材料が積極的に採用されている。

このような状況下において、これら軽量材料が溶接・接合に供されることが一般化し、近年ではレーザー・アークハイブリッド及びタンデムアーク溶接や摩擦攪拌接合等の新しい溶接・接合プロセスが提案され普及しつつある。

しかし、これらの材料はプロセス、冶金及び力学的観点から鉄鋼材料とは異なる独特の溶接特性を有しており、その適用プロセスや施工法を誤ると溶接不良や溶接欠陥の発生に起因した重大な事故を招くことが懸念される。また、マグネシウム等の一部の材料は溶接が一般化していないものもあり、溶接プロセスの適用や

その施工上の留意点についての情報も少ない。

そこで、本シンポジウムでは、アルミニウム、チタン及びマグネシウムの溶接・接合技術を中心に、構造物の軽量化に寄与する非鉄金属材料の溶接・接合最前線を取り上げ、これらの材料における溶接・接合プロセスの現状と課題について検証し、実用面で役に立つ溶接・接合プロセスの選択と施工のポイントについて議論したい。

3. 日 時：平成20年4月8日（火）14:00～17:00

4. 場 所：ハイアット・リージェンシー・オーサカ（大阪）

5. 基調講演申し込み方法

任意の用紙にタイトル、著者、アブストラクト、連絡先をご記入の上、学会事務局に提出下さい。

6. 申し込み締め切り日：平成19年11月15日（木）

7. 講演採否

申し込みいただいた講演は、採否決定次第、お知らせいたします。

8. 前刷原稿提出期日：平成20年2月13日（水）

採択された講演は、講演概要82集に前刷りを掲載いたしますので、所定のオフセット原稿用紙6枚以内（表、図、写真を含む）の原稿を作成し、ご提出下さい。なお、講演時間は1件20～25分程度を予定しています。

9. 討論・質問の申し込み

講演前刷りをご覧いただいたうえで、討論および質問を募集いたします。積極的に参加いただくことを期待します。

討論・質問の希望者は、対象講演と質問内容を簡潔に記載し、平成20年3月21日（金）までに、学会事務局あて、ご提出下さい。



WEB掲載の溶接学会論文集の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成19年1月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にてWEB版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものをご購入される会員各位は、会員特価にて下記により、平成19年10月末日までにお申込み下さいますようお願いいたします。

溶接学会論文集25巻（平成19年度）

価 格：溶接学会会員特価7,500円／年1冊（税込）

送 料：500円（税込）

発行時期：平成19年12月下旬

送 付 先：学会誌発送登録先

【申込先】

申込時に「会員番号」「お名前（会員名）」「冊数」「ご連絡先」をご明記の上、FAXにてお申込み下さい。折り返し、請求書をお送りいたします。

社団法人溶接学会 事務局 会員係 宛

F A X：03-3253-3059

申込締切：平成19年10月31日

入金締切：平成19年11月30日

尚、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

溶接学会員以外の方でご購入を希望される方は、日本印刷出版株式会社（TEL 06-6441-0075 FAX 06-6443-5815）へ直接ご注文下さい。 定価 15,000円／冊 税込・送料別

溶接学会論文集25巻総目次および申込用紙は、77巻1号をご覧ください。

会員以外の方の申込締切：平成20年3月31日